

MLB傘下AAA球団 アイアンピッグス公式戦 現場インターンシッププログラム

～MLB傘下 AAAアイアンピッグス球団現場で働く真のスポーツマネジメント学習体験～

実施日程 (終了日は帰国日)

第4期	7/29-8/3	インターン3試合	
第5期	8/13-8/18	インターン3試合	
第6期	8/18-8/23	インターン2試合	メジャー観戦1試合
第7期	8/24-8/29	インターン2試合	メジャー観戦1試合
第8期	8/29-9/3	インターン3試合	



見学・ツアーの域を大きく超えた真の研修プログラム

参加者の声

このプログラムで学びたいと思っていたチケットセールス、マーケティングについて、新たな発見をすることができた。一番驚いたことは、日本とは違い、ゲーム中にたくさんのイベントやプロモーションを、分単位で行っていることだった。スポンサーとの関わり方でも今まで思っていなかったような広告の仕方やサービスの提供方法を知ることができた。スタジアムビジネス（スタジアムの活用の仕方や保有など）は、日本より、だいぶ、上だと思ったし、日本でも活用できるものがあると思った。

スタッフのレクチャーなどを通じて、プロフェッショナルの集まりで、それぞれが自分が思っていた以上の目標や高い意識を持っていると感じた。短い期間であったが、地域の人たちのアイアンピッグスに対する情熱を感じたし、これぞ地域に密着した球団だと思った。

耕くん (京都 学生)



2012参加者：現役大学生（早稲田大学、中央大学、法政大学、日本大学、徳山大学、大阪学院大学）
社会人（コンサルティング会社勤務）

主催 MLB フィリーズ AAA リーハイバレー・アイアンピッグス球団 / アスリートブランドジャパン (株)

場所 ペンシルバニア州リーハイバレー (フィラデルフィア郊外)

滞在先 周辺ホテル

費用 249,000円※5月31日までのお申込 259,000円※6月1日以降 (税・宿泊代込・航空券代別途)

定員 1 期間 5～9 名 ※9 名以上の団体参加の場合は、別途お問い合わせ下さい。

【諸注意・お願い】 最小催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。

その場合は弊社都合の中止として、申込金などお支払い頂きました費用は全額お返し致します。

■費用に含まれるもの：現地での宿泊代、食事代(3食：移動日を除く)、プロジェクトコーディネイト・通訳費、空港までの送迎費、球団バス申請手続き費、講義費、現地移動手段費、手配料など

■費用に含まれないもの：現地までの往復航空運賃、日本国内の交通費、海外保険費用、移動日の食事代、電話代、その他個人的支出

資料請求・お問い合わせ

電話番号 | 03-3230-0036

E-Mail | info@athlete-brand.com

<http://bit.ly/IPIGSAB>



- 1日目 アレンタウン空港着 — ホテルチェックイン
- 2日目 オリエンテーション 講義 インターン活動 イベント企画作り 公式戦準備
- 3日目 MLB傘下フィリーズ球場ツアー 、インターン活動：イベント企画準備、公式戦準備、公式戦
- 4日目 モール訪問、インターン活動：イベント企画準備、公式戦準備、公式戦、イベント企画実施
- 5日目 ホテル — アレンタウン空港 アレンタウン発
- 6日目 東京着



実施内容の例

- インターン現場
- プロモーションミーティング
- スポンサー用ゲートでの接客
- 一般用ゲートでの接客
- プロジェクト企画ミーティング
- プロモーションミーティング
- イニングイベント 実施
- 試合前ミーティング
- 試合後ミーティング
- マスコット
- 始球式
- ギブアウェイ配布
- スイングショットチーム
(シャツなどを打ち込むこと)
- インゲームプロモーションプロジェクト
- ファンインタラクティブ
(試合中においてファンと交流すること、盛り上げること)
- ゲームプロモーションの一連準備
- 試合中のグラウンド整備
- Exit Distribution 配布
- ゲームパフォーマンスへのアシスト

■講義等

- エンターテイメント論 基礎
- マーチャンダイズ論 基礎
- マーケティング論 基礎
- イベント・ケータリング論 基礎
- クリエイティビティ論 基礎
- メディアリレーション論 基礎
- チケット論 基礎
- 面接
- メジャーリーグ、フィラデルフィア・フィリーズ球場ツアー

●全体的に見て、非常に価値のあるプログラムだったと思う。個人的には特に以下の2点が大きなポイントだった。

1. スポーツマネジメントにおける各プログラムでの戦略～現場の実行までの一連の流れを自分の目で見て肌で感じることができたこと。また、実際に自分が実行主体者になることで、勉強だけでは得られないものを得られた。
2. 英語のビジネス環境に置かれることで、普段の仕事思考では経験することのなかったコミュニケーションの機会がたくさんあった。そんな中で、アメリカ人のオープンマインドは文化の違いはあるにせよ日本人も学ぶべきことだと感じた。今回社会人で参加したのは私だけであったが、スポーツビジネスに関わりたいと思う社会人の方々は是非参加してほしい。何か大きな気づきやヒントが得られると思う。 亮さん(東京 社会人)

参加者の声

- 一言で言うと、とても有意義でした。短い間でしたが、試合のプロモーションやレクチャーなど、盛りだくさんのプログラムで、学ぶこと、感じる事が非常に多い日々でした。日本の野球とは違った“baseball”を目の当たりにし、更にそれを運営という立場から見られたことで、今までの自分にはなかった視点が得られ、現場で働く人たちの姿を見て、一緒に働く体験ができたということは自分の中でとても大きな財産になりました。MSさん(東京 大学生)

本プログラムにより参加者は・・・

- ：MLB傘下AAA球団の公式戦という舞台で、単なる見学・視察を超えた現場での実務に携わるという貴重な体験が得られる
- ：スポーツビジネスの本場アメリカの球団での仕事について、実際の業務を通じて学ぶことができる
- ：全米のマイナーリーグでチケット売り上げナンバーワンを誇る球団において、リピーターを作る仕掛けや、エンターテイメント、接客、マーチャンダイズ、広報など、スポーツビジネス業界のみならず、一般企業でも汎用性のあるビジネスオペレーション、戦略を学ぶことができる。
- ：日本人コーディネーターはいるが、基本的にはコミュニケーションはすべて英語。自身の英語の実力がわかり、グローバルで働くために必要な英語力の向上を真剣に考える絶好のモチベーションアップのきっかけとなる。



<コーディネーター / リーハイバラー・アイアンピッグス球団 マーケティングアナリスト> 森岡浩志氏



1984年大阪府八尾市出身。岡山県岡山市育ち。小学校4年時よりバスケットボールを始める。
 2007年立命館大学卒業。同大学2年時にカナダ、プリティッシュ・コロンビア大学へ留学。
 4年時に京都～岡山間(200キロ)を6日間で、京都～東京間(500キロ)を13日間でドリブル横断する。
 大手人材企業勤務後、米野球マイナーリーグのリーハイバラー・アイアンピッグスにて2シーズン勤務。
 Triple-A オールスターなど運営にも従事。NBA オクラホマシティ・サンダー、WNBA ニューヨーク・リパティ、NBADL アルバカキー・サンダーバーズのスタッフとしても活動。
 2012年1月には、東日本大震災のチャリティプロジェクトとして、東京一仙台ドリブル元気球プロジェクトを企画、自ら実施。
 リーグ・球団・企業・一般からの支援を、数多く受ける。その行動力、企画力は日米で評判になっている。

<FAX用 お問い合わせフォーム> FAX 03-5213-4449

氏名	_____	所属(学校・会社)	_____
電話番号	_____	メールアドレス	_____
住所	_____	備考(何かあればご記入ください)	_____

リーハイバラー・アイアンピッグスインターンシッププログラム日本窓口
 102-0093 東京都千代田区平河町1-6-8平河町貝坂ビル2F
 アスリートブランドジャパン株式会社内 TEL：03-3230-0036
 URL：info@athlete-brand.com